



みんなのひろば

楽しい学校

12人の仲間と共に

千葉 ^{りこ}理湖さん（訓中3年 栄町）

2年生からソフトボール部で活動し、3年生の引退後は部員が私一人になりましたが、顧問の先生方と練習を続けてきました。

今年の4月に1年生11人が入部し、訓中単独チームで7月の中体連に出場できたことが、一番の思い出です。主将として、部員に積極的に声掛けをしながら、楽しく活動できるように心掛けました。

後輩たちにはこれからも、自分自身が楽しみながら、ソフトボールの魅力を伝えてほしいです。

将来の夢は看護師になって、人の役に立ちたいです。

人いきいき

訓子府の農業を守りたい

佐藤 辰弥さん（東幸町 20歳）

今年の冬に、家業の農業に就農した佐藤さん。「農業の魅力発信を通して、訓子府の農業を守るために貢献したい」と抱負を話していました。

「訓子府で生まれ、訓子府小学校、訓子府中学校、北見の高校を卒業後、短大に進学、今年就農しました。幼いころから家族が農作業に従事している姿を見て、農業に興味を持ち、広大な畑でトラクターを運転している父の姿に憧れ、就農を決意しました」

「実家は春・秋まき小麦、タマネギ、ジャガイモ、長イモ、ゴボウ、大豆、金時豆、小豆を生産している農家で、自分は5代目です。就農1年目の今年は、生産している農作物の種類が多いので、覚えることが多く大変ですが、それぞれの作り方を家族から学びながら農作業をしています。特に、植え付けの時期は、天候に合わせて作業する大変さを実感しました」

「就農と同時に農協青年部、穂波実践会の青年部に入り、ふるさとまつりの運営などに従事しました。昨年結婚して、妻ともうすぐ6か月になる息子との3人暮らしです。子どもの笑顔に癒される日々を過ごしています」

「訓子府では、若い農業者が減少していると感じています。農業の魅力を広く発信して、訓子府の農業を守るために貢献したいと考えています。就農したばかりで、新たに学ぶことも多いですが、体調に気を付けて、来年、再来年とできることを増やして一人前の農業者になるため、日々努力していきたいです」

みんなのひろば



短歌 訓子府短歌会

そそくさとドアノブ押せば蜘蛛の糸
へいをんな日の足はたちろく
東幸町 中島 玲子

電子辞書片方に置いて読み始める
新聞記事の喜怒哀楽
東幸町 吉野 良華

脇枝に根を出し育て四か月
妻に自慢の初挽ぎトマト
旭町 瀬谷 隆夫

教育と思ひ叩きし昭和の日
令和の今は叩くと罪に
日出 山内スミエ

ふり向きつ前を歩くは親ひばり
巣を離れよと吾を導く
西富 山本 祐一

白滝の山峡を往く吟行会
吾が国最古の石器の里へ
清住 太田 豊

夏空の蝶を追ひかけ孫達は
右へ左へパワー全開
西幸町 乃里子

「ただいま」と孫の首筋汗光る
日焼けの顔は逞しきなり
大町 佐藤 幸子

発熱の子の看病日々続く
自分も風邪ひき咳が止まらぬ
若葉町 柴田 泰葉

麦秋の十勝平野をひた走る
空へと続く直線道を
大谷 昆野 範雄

— 表紙から —

築山遊び楽しいな～

8月17日に行われた「わくわく園の築山遊び」の写真です。

この写真をプレゼントしますので、ご希望の方は9月22日(金)までに、役場総務課窓口へお越しください。

